

# 環境特集号

—ごみ減量・リサイクルの輪を広げよう！！—

第28号(平成29年7月発行)

豊能町建設環境部環境課

電話:072-736-1190(直通)

FAX:072-738-3407

E-Mail:[kankyou@town.toyono.osaka.jp](mailto:kankyou@town.toyono.osaka.jp)



## 生ごみの水切りで ごみを 減らしましょう!

可燃ごみとして出される生ごみには、実は多くの水分が残っていることをご存じでしょうか？

豊能町では、水切りの大切さについてもっと皆さまに知っていただこうと、

### 「ごみ減量 みんなが さらなる ひとしぼり

### ～大さじ2杯分(30g)の生ごみをしぼろう～」

というスローガンを掲げた啓発用のぼりを作って、  
公共施設や自治会館などに設置しています。

ひとりひとりが水切りを心がける  
ことで、ごみの量を減らしたり、  
その処理にかかる費用を抑える  
ことができます。

皆さまのご理解とご協力をお願い  
いたします。



# 豊能町廃棄物減量等推進員を 委嘱しました

平成29年5月13日（土曜日）に、国崎クリーンセンターの啓発施設ゆめほたるで委嘱式を行いました。

推進員には各自治会から推薦を受けた84名の皆さんを代表して、各地区代表の幹事さんに池田町長より委嘱状が授与されました。



＜ 廃棄物減量等推進員とは ＞

行政との連携の下に、地域に密着したごみの減量化及び資源化並びに適正処理を推進するため、町から委嘱を受けて活動していただく方々を言います。

## ごみ減量化に向けた啓発活動を行います

町では毎年、9月から11月を「ごみ減量化PR事業」期間と位置づけています。平成29年度も引き続き、推進員の皆さんにご協力をいただきながら啓発に取り組みます。

今年9月から10月にかけて町内各店舗前及び能勢電鉄駅前、そして11月には「とよのまつり」において、ごみの減量・資源化をお願いするポケットティッシュを配布します。

また啓発活動の一環として、町内各店舗前における食用廃油の臨時拠点回収もあわせて実施する予定です。



# 吉川保育所で 環境学習を行いました

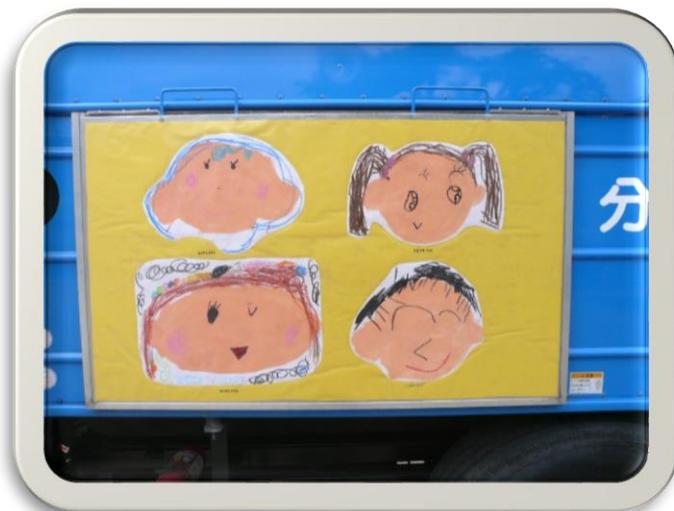
平成29年5月10日（水）に吉川保育所で、78名の園児に、環境学習を行いました。  
0歳児から2歳児に、園庭でパッカー車を見てもらいました。  
3歳児から5歳児には、ごみの分別やリサイクルの話を、保育所で取り組んでいるミミズのリサイクルの話を交えて、園児に聞いてもらいました。



リサイクルの話のあとは、パッカー車の仕組みや水分を多く含んだごみを収集すると水分がはじけ飛ぶ様子などを見てもらいました。  
家に帰って、家族と分別の話をしてもらい、分別にとりくんでもらえたらと思います。

パッカー車の看板に、5歳児が書いた似顔絵を取り付けました。

5月中は、西地区の収集時に、パッカー車に取り付けて収集作業を行いました。



# リサイクル情報板を 利用してみませんか？



吉川支所の掲示板

家庭にある不用品を「ごみ」として処分するのではなく、リサイクル情報板で品物を紹介し、交換の機会を設けることで、ごみの減量やリサイクルなど町民の自発的な活動を支援するため、リサイクル情報板（以下「情報板」という）を設置しています。

- 取り扱う品物は、無料のものに限ります。
- 情報板の利用を希望する方は、リサイクル情報カード（譲ります・譲ってほしい）を環境課に提出していただきます。
- 不用品の提供、需要については、当事者間で行っていただきます。
- 詳しくは環境課にお問い合わせください。

- ◆情報板の利用者 豊能町に在住、在勤の方に限ります（20歳以上）
- ◆情報板の場所 本庁・吉川支所・中央公民館・西公民館・町ホームページ

平成28年度にリサイクル情報板で  
掲載したもの（譲ります・譲ってください）

**成立率 70.0%**

家庭菜園用品 掃除機 ゴムボート 一輪車（運搬用） イス（6脚） 青磁丸つぼ花瓶 エプソンプリンター ひな人形 幼児用食卓椅子 幼児用いす 階段の幼児柵  
バトミントン用ラケット クラシックギター 餅つき道具 ソフトローラーストレッチャー（背筋伸長具） 姿見鏡 耐火金庫 組立玩具 ベビーラック パソコンラック

～平成29年で町制40周年！～ 人とみどりが輝くまち 豊能町

